

5 . 8.2 から 8.3 へのリリースアップに伴う修正

デバグ

- 1) ブレークポイントのダイアログボックスで前回の設定を表示できるようになりました。変数入力は、リスト先頭に設定されます。
- 2) 「呼び出しスタックデバグ(Call Stack debug)」ウィンドウに、呼び出し行が追加されました。
- 3) デバグ停止(Debug Paused)状態で、デバグ実行(Debug Run)をクリックしても、行 10 で停止する問題を解消し、最初のブレークポイントまで続行するようにしました。
- 4) デバグを停止してプログラム編集をおこなう際に、デバグを正しく先に停止するように修正しました。
- 5) デバグ中、ステータスバーにデバグ停止(Debug Paused)またはデバグ実行中(Debug Running)のいずれかを表示するようにしました。
- 6) 「ブレークポイント(Breakpoints)」ダイアログボックス用のリストボックス表示順を変更し、まず SUB が、次に変数がかかるように変更しました。
- 7) デバグの使用時、ランライト(runlight)で実行中か停止中かを表示できるようになりました。

[お問い合わせ先]

アイネット株式会社 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-1-9 川合ビル 7F
Tel: 03-5623-2301 Fax: 03-5623-2305
E-Mail: sales@i2net.co.jp URL: <http://www.i2net.co.jp>